

- 問1 日本の自然環境に関する文章中の空欄（①）・（②）にあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。「関東平野を流れる（①）は、日本最大の流域面積をもつ河川である。冬の関東地方では、山脈を越えて吹く（②）からの乾燥した季節風の影響で、晴天の日が多くなる。」（2026年 徳島県公立入試 類似）
1. ① 信濃川 ② 北西 2. ① 信濃川 ② 南東 3. ① 利根川 ② 南東 4. ① 利根川 ② 北西
- 問2 日本の乳用牛の飼育頭数に関する統計において、上位8位までの中に栃木県、群馬県、千葉県、茨城県の4県が含まれている地方として、正しいものはどれか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 近畿地方 2. 東北地方 3. 関東地方 4. 中部地方
- 問3 群馬県におけるキャベツの出荷量は、3月は約80tであるのに対し、8月には1万tを超えて激増するという統計があります。また、群馬県の栽培地点は、千葉県などの平地の地点と比較して8月の気温が低く保たれているという特徴があります。このような標高の高い地域で行われる農業について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。（2025年 福岡県公立入試 類似）
1. 冬の温暖な気候を利用して、ピニールハウスなどで成長を早めて出荷時期をずらす促成栽培。 2. 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。 3. 化学肥料や農薬を抑え、消費者の健康や環境に配慮して農作物を育てる有機農業。 4. 大消費地に近い立地を活かして、生産コストを抑えながら鮮度の高い野菜を届ける近郊農業。
- 問4 東京都心への一極集中に関連して、新宿や渋谷、池袋などのように、都心と郊外を結ぶ多くの鉄道が集まり、路線の起点や終点となっている大規模な駅を一般に何とというか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. クロスポイント 2. ターミナル駅 3. ジャンクション 4. ハブステーション
- 問5 東北地方の山形県や九州地方の大分県など、他地方の農業県とともに統計資料で取り上げられることがある、関東地方北部の内陸県を答えなさい。この県は、利根川の支流などが流れる平野部での稲作が盛んな特徴を持っている。（2023年 山形県公立入試 類似）
1. 栃木県 2. 福島県 3. 群馬県 4. 滋賀県
- 問6 千葉県の太平洋側に位置する九十九里浜は、弓状の平坦で単調な海岸線が約66kmにわたって続いています。川から運ばれた土砂や、周辺の海食崖が削られて生じた砂が堆積して形成された、このような地形を何と呼びますか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 干拓地 2. 砂浜海岸 3. リアス海岸 4. フィヨルド
- 問7 東京都から神奈川県にかけて広がる京浜工業地帯の工業出荷額の内訳を調べると、他の工業地域と比較してある特定の産業の割合が非常に高いという特徴があります。その産業として最も適切なものはどれですか。（2017年 山口県公立入試 類似）
1. 繊維工業 2. 食料品工業 3. 出版・印刷業 4. 自動車工業
- 問8 日本の空港における旅客数の構成について、東京国際空港（羽田空港）の統計的な特徴を説明したものととして最も適切なものはどれですか。国内線と国際線の利用状況の違いに着目して選びなさい。（2020年 奈良県公立入試 類似）
1. 都心に近い利便性から、国内線と国際線の利用者がほぼ同数となるよう計画的に運用されている。 2. 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。 3. 地方空港とのネットワークを縮小しているため、旅客構成においては国内線よりも国際線の利用者が多くなっている。 4. 成田国際空港と比較して国際線の発着枠が多いため、旅客全体では国際線の利用者が国内線の利用者を上回っている。
- 問9 2015年に作成された千葉県浦安市付近の地形図において、中央を流れる河川に架かる橋（地点A）から南東へ進むと、建物が密集し細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る商店街（地点B）があります。さらに地点Bから河川を渡り、北西から東へと進んだ地点Cには、「文」の字を記号化した地図記号があります。この地点Cにある施設として正しいものはどれですか。（2022年 東京都公立入試 類似）
1. 病院 2. 警察署 3. 市役所 4. 小学校や中学校
- 問10 栃木県の冬の気候について、北西の山地側から吹き下ろす乾燥した季節風の影響により、晴天の日が多く、日照時間が長くなるという特徴があります。この現象が起こる背景として、地形と風の間関係を説明した記述のうち最も適切なものはどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）
1. 冬の冷たい季節風が関東平野で上昇気流となり、山地で雪を降らせた後に、再び湿気を含んだ風として平野部へ戻るため。 2. 日本海側から吹く湿った季節風が、本州中央部の山地を越える際に水分を失い、乾いた風となって栃木県側に吹き下ろすため。 3. 南東の海側から吹く季節風が、栃木県北西部の山地によって遮られることで、平野部に湿った空気が届かなくなるため。 4. 太平洋側から吹き込む暖かく湿った季節風が、渡良瀬川や鬼怒川などの河川沿いに北上し、山地で乾燥した空気に変化するため。
- 問11 日本には海に面していない「内陸県」が8つ存在します。そのうち、関東地方に位置し、日光市などの著名な観光都市や豊かな山岳地帯を擁する県を次の中から選びなさい。（2020年 三重県公立入試 類似）
1. 長野県 2. 山梨県 3. 栃木県 4. 滋賀県
- 問12 明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものととして、最も適切なものを選びなさい。（2020年 秋田県公立入試 類似）
1. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。 2. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。 3. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。 4. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。
- 問13 関東地方の東京都のような巨大な消費地の周辺において、移動距離の短さを活かし、鮮度が重要となる野菜や鶏卵などを生産・出荷する農業の形態を何といいますか。（2026年 福島県公立入試 類似）
1. 施設園芸農業 2. 抑制栽培 3. 近郊農業 4. 促成栽培
- 問14 千葉県に位置する成田国際空港が、横浜港や名古屋港などの大規模な海港を抑えて、貿易額（輸出入額）で国内首位となっている理由として最も適切なものはどれですか。（2022年 三重県公立入試 類似）
1. 旅客数が日本で最も多く、入国者が持ち込む免税品の総額が貿易額に含まれているため。 2. IC（集積回路）や医薬品など、小型で軽量かつ高価な製品の取り扱いが多いため。 3. 世界最大のコンテナターミナルを有し、大型貨物船による大量輸送のハブとなっているため。 4. 鉄鉱石や原油といった、日本の産業に不可欠な重量のある資源の輸入拠点となっているため。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 ① 利根川 ② 北西	関東地方を流れる利根川は、日本で最も広い流域面積を持つ河川です。冬になるとユーラシア大陸側から北西の季節風が吹き、山脈で水分を落としたあと乾燥した風となって関東地方に吹き下ろします。
問2	答え 3 関東地方	乳用牛の飼育は北海道が圧倒的に盛んですが、それに次いで飼育頭数が多いのが関東地方の諸県です。これは、巨大な人口を抱える都市圏に向けた「近郊農業」として酪農が発展してきた歴史があるためです。特に栃木県は、北海道に次ぐ全国第2位の生乳生産量を誇るなど、関東地方は日本の酪農において重要な役割を果たしています。
問3	答え 2 夏でも冷涼な気候を利用して、平地での生産が難しい時期に野菜を栽培・出荷する高冷地農業。	群馬県の嬬恋村などに代表される地域では、標高が高いことによる「夏に冷涼な気候」を活かした農業が行われています。平地の気温が上昇し、キャベツなどの生育が難しくなる8月前後に収穫時期を合わせることで、市場への安定供給と高い収益を実現しています。冬の温かさを利用する「促成栽培」や、都市への近さを利用する「近郊農業」とは、利用する自然的・社会的条件が異なります。
問4	答え 2 ターミナル駅	英語の「Terminal（終点）」に由来し、多くの鉄道路線の始発・終着点となる駅を指します。日本の大都市圏では、郊外からの通勤・通学客が集まる交通の結節点として機能し、駅周辺には百貨店などの商業施設が集積します。ハブステーションは主に航空網の拠点空港を指すことが多く、ジャンクションは高速道路などの合流・分岐点を指す用語として使われます。
問5	答え 1 栃木県	栃木県は関東地方を代表する農業県の一つであり、米の産出額などの統計において、山形県や大分県といった各地方の主要な農業県と比較されることがあります。北関東の内陸部という地理的条件を活かし、水田単作地帯だけでなく、園芸農業も発展しています。同じ北関東の内陸県である群馬県は、からっ風を利用した畑作や畜産のイメージが強いのに対し、栃木県は平野部での安定した米作りが大きな特徴です。
問6	答え 2 砂浜海岸	千葉県のカサガタ海岸は、日本を代表する砂浜海岸の一つです。山地が沈水して複雑な入り江を作るリアス海岸とは異なり、砂が堆積することで平坦で単調な景観が作られるのが特徴です。カサガタ海岸は背後に広大な平野（カサガタ平野）を伴っており、古くから地引網漁なども盛んに行われてきました。
問7	答え 3 出版・印刷業	京浜工業地帯は、日本の政治・経済の中心地である東京を含んでいるため、新聞社や出版社などの情報発信機能が集中しています。また、膨大な人口を抱える巨大な消費地でもあることから、情報の鮮度が求められる出版・印刷業や、情報通信といった情報サービス業の割合が全国的に見ても極めて高いのが大きな特徴です。
問8	答え 2 国際線の利用者が増加傾向にあるものの、旅客全体に占める割合は国内線の利用者が圧倒的に多い。	東京国際空港（羽田空港）は、日本国内の主要都市を結ぶ航空ネットワークの最大の拠点として機能しています。近年は国際線の発着枠も拡大されていますが、統計上、旅客全体に占める国内線の利用者の長さ（割合）は国際線よりも数倍大きく、国内移動における重要性が非常に高いことが特徴です。
問9	答え 4 小学校や中学校	地形図において「文」の字を記号化したものは、小学校や中学校を表す地図記号です。地域調査では、橋（地点A）や特徴的な景観を持つ商店街（地点B）といった目印を基準に、地形図上の記号と実際の土地利用を照らし合わせる読図の技能が求められます。地点Bのような細い路地が入り組んだ地域は、計画的に整備された新市街地ではなく、古くからの歴史を持つ居住区であることを示しています。
問10	答え 2 日本海側から吹く湿った季節風が、本州中部の山地を越える際に水分を失い、乾いた風となって栃木県側に吹き下ろすため。	日本の冬は、ユーラシア大陸から日本海を渡って北西の季節風が吹きます。この風は日本海で水分を蓄えますが、奥羽山脈や三国山脈などの高い山地を越える際に、日本海側に雪を降らせて水分を失います。その結果、山を越えた栃木県側には乾燥した風が吹き下ろし、雲が発生しにくいいため、晴天の日が多くなり日照時間が長くなるという太平洋側の気候の特色が現れます。
問11	答え 3 栃木県	関東地方にある内陸県は、栃木県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、徳島県、高知県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県です。山梨県、長野県、滋賀県も内陸県ですが、中部地方や近畿地方に属します。栃木県は日光市を中心に観光業が盛んであり、首都圏からのアクセスも良いため、多くの観光客が訪れます。
問12	答え 4 フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。	明治政府は、外貨を獲得するために主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指しました。そのためにフランスから技術者や機械を招き、模範となる工場として群馬県に富岡製糸場を建設しました。この施設は後に世界文化遺産にも登録されています。
問13	答え 3 近郊農業	大都市の周辺という立地条件を最大限に活用した農業形態です。消費者に近い場所で生産することで、収穫から店頭までにかかる時間を短縮できるため、鮮度が品質に直結する生鮮野菜や卵などの生産が盛んに行われています。
問14	答え 2 IC（集積回路）や医薬品など、小型で軽量かつ高価な製品の取り扱いが多いため。	航空輸送は船便に比べて運賃が高いため、短時間での輸送が求められるものや、製品の価値が高いものが優先的に運ばれます。成田国際空港では、パソコンやスマートフォンの部品となるICチップ、精密機械、高額な医薬品などが多く取引されており、これらは単位重量あたりの価格が非常に高いため、貿易総額を押し上げる要因となっています。